

蒔田地区

第2期計画の振り返り（平成22～27年度）

☆パワーアップまいいた！

地域住民が身近な福祉・保健等の情報を得るために・・・

【成果】

- ・広報紙の紙面をリニューアルし、発行回数も年2回に増やし、リアルタイムな情報を発信できるようにしました。
- ・ホームページを開設し、適時情報を発信できるようにし、行事の報告等を誰でもすぐに見られるようになりました。



ホームページ

【今後に向けて】

- ・行事報告だけではなく、各専門部会(地域の活動団体)や町内会の予定も掲載し、行事への参加のきっかけとなるよう工夫します。
- ・地区社協だけではなく、各専門部会や町内会の活動も周知します。
- ・広報紙やホームページを見る人（受け手）の感想や意見を聞けるような方法を検討していきます。

老人会、町内会、子ども会等の活動を活発にするために・・・

【成果】

- ・老人会が主催の高齢者サロン「らくらくサロン」を隔月で開催し、高齢者の引きこもりを防止しました。
- ・子ども会の活動周知の際に、ホームページを利用し、若い世代の人にも周知しやすくなりました。
- ・睦地域ケアプラザと連携し、食事会等で「こんにちは！ケアプラザ」を実施し、介護保険や地域ケアプラザについて勉強しました。



こんにちは！ケアプラザ

【今後に向けて】

- ・子どもから高齢者まで楽しめる交流事業を重点事業と位置づけ、企画・実施します。
- ・各専門部会と協力し、事業の周知を積極的に行います。

高齢者などの要援護者の孤立を予防するために・・・

【成果】

- ・ 高齢者サロン「ふれあいサロン」を隔月で開催しました。老人会に周知を協力してもらい、参加人数は増加し、孤立予防に繋がりました。
- ・ 共進中学校地域防災拠点の防災訓練を南区障がい児者団体連絡会と連携して行い、地域内の施設の入所者や通所者と顔見知りになるきっかけになりました。



共進中学校地域防災拠点防災訓練

【今後に向けて】

- ・ 「ふれあいサロン」は男性の参加者が少ないため、男性が参加しやすい行事を企画・検討していきます。
- ・ 地域内の障がい関係施設と一緒に取り組めることを検討していきます。

次世代を担う子どもたちのために・・・

【成果】

- ・ 子育てサロン「あかいくつ」を開設し、子育て中の親と子が集える場をつくりました。
- ・ 子育てサロン運営委員会にて、サロンの内容を計画し、参加者が楽しめるような企画を実施しました。



あかいくつ

【今後に向けて】

- ・ より多くの子育て中の親と子に来てもらえるように、地域内のスーパー等に協力してもらい、積極的な周知を行います。

人材不足を解消するために・・・

【成果】

- ・ ホームページや広報紙を通じ、幅広い年代に地区社協の活動について知ってもらうことができました。
- ・ ホームページで担い手を募集し、広報委員が増員となりました。
- ・ 検討委員会や企画委員会に町内会や各専門部会から参加してもらい、サロンや交流事業の際には多くの人がスタッフとして携わりました。



広報委員会

【今後に向けて】

- ・ 引き続き、広報紙やホームページを通じ、地区社協をはじめ各団体の活動を周知していきます。

第3期計画（平成28～32年度）

地域の特徴

（データ＝平成26年9月末日現在）

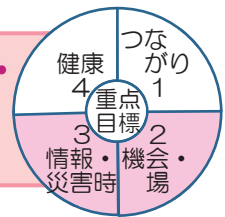
鎌倉街道等の幹線道路沿いには多くのマンションが立地し、丘陵地にかけては戸建て住宅地となっています。

地区人口＝約13,600人
年少人口比率＝9.7%
高齢人口比率＝24.8%
総世帯数＝約7,500世帯
平均世帯規模＝約1.8人



パワーアップまいた！

地域活動や福祉保健の情報を住民同士で共有するために・・・
5年後の将来像：受け手側も情報を発信できるような仕組みを作り、
双方向のやり取りができている。

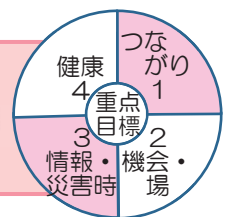


具体的な取組等

- ・ホームページをたくさんの人に見てもらえるよう地域住民に広く周知します。
- ・各専門部会(地域の活動団体)の予定をより多く、広報紙やホームページに掲載します。
- ・各専門部会や町内会の情報交換を積極的に行い、連携を進めます。
- ・広報紙やホームページを読んだ地域住民(受け手側)の反応を収集できるような仕組みを検討します。
- ・ホームページを見た人が、掲載内容等を周りの人に発信(声掛け)してもらえるよう働きかけます。

子どもから高齢者まで交流できる場をつくるために・・・

5年後の将来像：地域内交流の機会がさらに充実し、地域の繋がりが
できている。

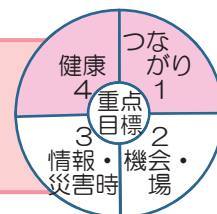


具体的な取組等

- ・各専門部会の活動とは別に、子どもから高齢者、障がい児者等誰もが楽しめる交流の機会を継続的に設けます。
- ・各専門部会や町内会と連携して周知をする等、多くの人に事業に参加してもらえるよう努めます。
- ・小学生や中学生と地域住民との交流の機会をつくれます。
- ・防災訓練に中学生の参加を呼び掛けるなど、災害時に備え小学校・中学校との連携を検討します。

高齢者の孤立や引きこもりの予防のために・・・

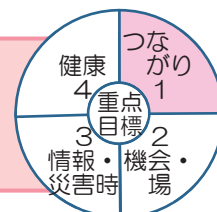
5年後の将来像：サロンや食事会等に参加することで、高齢者等が孤立化せず、地域での居場所ができています。

**具体的な取組等**

- ・ 高齢者サロン「ふれあいサロン」に参加することで、地域の役員と顔見知りになり、挨拶をしあう関係をつくります。
- ・ 老人会主催の高齢者サロン「らくらくサロン」や町内会行事にも参加しやすい環境をつくり、周知も積極的に行います。
- ・ 誰もが元気で長生きできるように、サロンや食事会において体操や歌、頭の体操等プログラムを工夫します。また、事故防止や犯罪予防のための情報を提供します。

子育て家庭を見守るために・・・

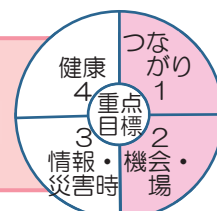
5年後の将来像：地域のなかで安心して子育てできる環境になっている。

**具体的な取組等**

- ・ 商店やスーパーに協力を依頼し、チラシの掲示をしてもらうなど、子育てサロンの周知を強化します。
- ・ 子育てサロンで季節ごとの行事を開催する等、サロンの内容を検討します。
- ・ 子育て家庭が参加しやすい事業を企画します。
- ・ 子育てサロンや事業を通して、地域住民と顔見知りになることで、子どもを地域で見守る体制をつくります。

障がい児者が安心して暮らせるために・・・

5年後の将来像：地域で暮らす人も、地域内の施設等に通所する人も、地域でいきいきと過ごしている。

**具体的な取組等**

- ・ 作業所通所者等と地域住民が交流する機会を定期的に設けます。
- ・ 作業所通所者が「ふれあいサロン」や「らくらくサロン」のスタッフとして参加し、地域の中で役割を担い、顔の見える関係をつくります。
- ・ 地域内の施設と連携し、一緒に行えることを検討していきます。まずは、研修や行事などモデルとなる企画案を実施し地域に広がっていきます。